

6 ノロウイルス感染症(感染性胃腸炎) 冬に流行する感染性胃腸炎のひとつ

1 病原体名

ノロウイルス

2 年齢層

全ての年齢で感染し、
幼児や高齢者は
重症化しやすいです。



3 潜伏期間

1~2日

4 症状とケア

- ✔ 突然の吐き気・おう吐が特徴的で、水っぽい下痢が続きます。熱が出たり腹痛が出ることもあります。
- ✔ 脱水症状を防ぐため、十分な水分補給を行きましょう。
- ✔ 通常、数日で回復しますが、子どもや高齢者は重症になりやすいので医師に相談しましょう。

5 診断と治療

- ✔ 症状や流行状況から診断します。便やおう吐物から

ウイルスを検出する場合があります。

- ✔ 特別な治療方法はなく、対症療法を行います。

6 家庭に持ち込まないために

- ✔ 感染経路は、ふん口感染、接触感染、経口感染、飛まつ感染です。汚染された食品を食べて感染します。また、便やおう吐物を処理する時に、飛まつ感染します。
- ✔ ワクチンなどの特別な予防方法はありません。石けんによる手洗いが大切です。
- ✔ 食品からの感染予防は以下を参照しましょう。カキなどの二枚貝はしっかり加熱を（85~90℃で90秒以上）。
⇒ [家庭でできる食中毒予防のポイント](#) (p.23)

7 家庭で拡げないために

- ✔ 症状のある人は、調理をしないでください。回復後も1か月以上、便からウイルスが出続けます。
- ✔ 家庭内の二次感染を防ぐため、食事前、トイレ後やおむつ交換後は、石けんでしっかり手洗いします。
- ✔ アルコールが効きにくいいため、汚染された可能性がある場所は、次亜塩素酸ナトリウム液で消毒します。
⇒ [便・おう吐物の処理方法](#) (p.20)
⇒ [便やおう吐で汚れた衣類の消毒](#) (p.21)

